

所 属	健康福祉部 医療整備課		
担当(係)名	医療整備担当	内線	2535

救命救急センターへの支援を拡大

< 地域医療再生臨時特例基金事業 >

1 事業費	【財源内訳】	【主な使途】
540,868	国庫 270,433	負担金、補助及び交付金 540,868
(前年度 115,428)	一般財源 270,435	

2 背景・現状

救命救急センターは、初期救急医療機関及び二次医療機関の後方病院として、重篤救急患者を24時間体制で受け入れる、いわば救急医療の「最後の砦」であるが、重症及び複数の診療科領域にわたるすべての重篤な救急患者に対応する高度な診療機能を維持するためには、多額の費用が必要であり、事業者の負担が大きい。

3 事業目的

初期救急医療機関、二次医療機関及び救急搬送を行う消防（救急）機関との円滑な連携体制のもと、重篤な救急患者に対する医療を確保するため、救命救急センターの運営支援を拡充するとともに、救命救急センターとして必要な高度医療機器整備の支援を行う。

4 事業概要

- (1) 救命救急センターの運営支援を拡大（205,394千円）
 - ・救命救急センターの運営費（人件費、医療資材等）に対する助成
- (2) 救命救急センターの設備整備を支援（335,474千円）
 - < 地域医療再生臨時特例基金事業 >
 - ・救命救急センターで必要となる高度な医療機器の整備費に対して助成

< 県内の救命救急センターを有する病院 >

医療圏	病院名	開設者種別
岐阜医療圏	岐阜大学医学部附属病院 1	国立大学法人
	県総合医療センター	地方公共団体（平成22年度より地方独立行政法人）
西濃医療圏	大垣市民病院	地方公共団体
中濃医療圏	中濃厚生病院 2	公的団体
東濃医療圏	県立多治見病院	地方公共団体（平成22年度より地方独立行政法人）
飛騨医療圏	高山赤十字病院 2	公的団体

1 設備整備費助成 2 運営費及び設備整備費助成

(款) 4 衛生費 (項) 1 医務費 (目) (4) 医療整備対策費
 (明細書事業名) 救命救急センター運営費補助金
 救命救急センター設備整備費補助金